

## 『ごあいさつ』 河合地区福祉委員会委員長 蒲野 孝

平成23年3月11日に東北地方・太平洋沖地震により甚大な被害が発生し、多数の方々が被災されました。(7月18日新聞紙上調)生命を失われた方15,578名、不明者5,070名とあります。心よりご冥福をお祈り申し上げます。被災された皆様には、深くお見舞いを申し上げ、はやく復興し、暮らしが向上することを祈り申し上げます。

未曾有の被害ですが、私たちは、日頃から、非常時に対して、地域の環境を充分に知っており、自分たちの住むまわりは安全だろうか、安心だろうかをいまいちど確認しておくことが大切であろうと存じます。

さて、先般、河合地区福祉委員会総会を開催しました。河合地区の事業計画は、

- (1) ひとり暮らし高齢者等の見守り・激励訪問活動
- (2) 高齢者と小中学生とのふれあい行事をいっしょに同行する活動
- (3) 秦梨学区のふれあい行事
- (4) 生平学区のふれあい行事
- (5) その他

これらの活動や取組みを通して、地域の皆様から喜ばれる地域づくりの一助となればと存じます。

『人の心を見ることはできないが その人の心くばりはみることができる』

『人の気もちをみることはできないが その人の気くばりはみることができる』

といわれています。『心くばり』『気くばり』『思いやり』を大切にして、一人ひとりが目にみえる活動を行うことが、住みよい地区になると思います。

## 『河合地区福祉委員会を思う』 生平学区総代会長 杉田 叔信

河合地区福祉委員会の平成23年度の総会が去る5月16日にかわいの里で開催されました。本年度は、役員の変更があり、蒲野孝さんが委員長に選出されました。粟生委員長から蒲野委員長へとバトンタッチされ、更なる福祉向上と活動の推進が期待されます。岡崎市全学区に、今年から福祉委員会が設立されたと市の広報で知りました。当河合地区の設立も早い方で、平成10年6月設立と聞きました。以来13年の実績があり、組織もしっかりしています。事業も「高齢者に対する福祉活動」「高齢者と小中学生とのふれあい活動」「広報紙発行」等、他にもたくさんの事業が組み込まれています。そんな事を思うとき、これからもこの会が益々充実をして、益々発展されることを祈念申し上げます。

## 『福祉養成講座に参加して』 秦梨学区総代会長 岡田 保信

前福祉委員長の粟生勇嗣様から「地域福祉リーダー養成講座があるが、一度参加してみてはどうか」とお誘いの話があり、平成23年2月から3月にかけて3日間参加いたしました。町の総代という立場で福祉活動に参加してきましたが、実際のところどのように活動すればよいか疑問に思っていたところでした。福祉といっても、健康のこと、生きがいのこと、生活の支援、食の支援、住まいに関する支援、安心のこと、介護者への支援、介護認定など多岐にわたる内容があることを知りました。岡崎市の65歳以上の高齢化率は約18%で毎年この比率はどんどん上がっていくことでしょう。地域でできることは「誰でも」「維持して」「無理なく」出来ることをすることです。心配なことが起きたときに気軽に相談できるようにしていくことが大事で、お互いに助け合っていくことが必要であると痛感したしだいです。

## 『広報研修部』

広報・研修部長 由良 錫夫

広報研修部におきましては、福祉委員会だよりの発行を実施しております。地区内の福祉活動への取組の紹介、各専門部の活動内容の紹介等を地区の皆様にお伝えできるように取り組んでいます。又、福祉に関する事を中心に幅広い内容の研修会や講習会も計画しております。ご希望の講座等がありましたら、是非ご連絡いただきたく思っております。

広報誌を沢山の方に目を通していただいて、より一層の福祉活動へのご理解とご協力をいただけるようお願いしております。

## 『在宅・福祉推進部』

在宅福祉推進部長 星野 悌一

本年度役員等の交代で、在宅・福祉推進部の代表を務めることになりました、才栗民生委員の星野です。右も左もわからない未熟者ですが、委員会の皆様はもとより地域の皆様のご指導をいただき、肩肘張ることなく自分なりに、地域の福祉活動を推進していきたいと思っておりますのでご協力のほど、よろしくお願い致します。

## 『絆』

ボランティア部長 柴田 泰文

今回の改選により民生委員になりました、柴田でございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

3月11日に発生した東日本大震災により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、この大震災により絆という言葉が多く見聞されます。一文字ではありますが重みのある力強い文字であり、私たちの日常生活の中でややもすると薄れているようにも思われます。皆様にはどう感じられますか。

今後、益々高齢化が進むにつれて今以上に家庭での絆、親族の絆、近所の絆、地域での絆というものがよりいっそう大事になると思われます。

私も活動するにあたって勉強しなくてはと思っております。皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

## 『地域福祉ネットワーク部』

地域福祉ネットワーク部長 藤井 博子

今年は、東日本地震という未曾有の災害がありました。痛ましいことに、死者・行方不明者は2万人以上、いまだに避難所暮らしをされている方が3万人以上もみえます。少しでも早く復興されることを、願わずにはいられません。

今回の震災を通して、地域の中での絆の大切さ、支えあっていくことの大切さを実感しました。地域の中で協力して活動したり、助け合う活動が、より地域の絆を深めるのではないかと思います。

福祉委員会には、「ひとり暮らしの方への激励訪問」や様々なふれあい活動を行っています。年代を超えて、高齢者と子供達とのふれあいや、親と子のふれあい活動等、多くのふれあい活動する場を大切にしていきたいと思っております。その中で、福祉委員の一人として協力していきたいと思っております。よろしくお願い致します。



平成23年度 河合地区福祉委員会の組織及び名簿（敬称略）

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
委員長	蒲野 孝	民生児童委員	幹 事	蒲野 美幸	主任児童委員
副委員長	杉田 叔信	生平町総代、生平学区総代会長	〃	岩本トシ子	在宅福祉推進委員
〃	岡田 保信	才栗町総代、秦梨学区総代会長	〃	蜂須賀眞清	商工発展会役員
〃	鈴木 好彦	かわいの里理事長	〃	星野 勇	長明クラブ会長
〃	早川 凱夫	商工発展会会長	〃	鴨下 恭英	富士クラブ会長
事務局長	平山 操	民生・児童委員	委 員	林 昌宏	河合消防団団長
同 補佐	山本 誠	かわいの里事務長	〃	稲垣 伸隆	秦梨小PTA会長
会 計	桑原 秋久	須淵町総代	〃	榊原 勝美	交通指導員会長
副 会 計	山杉 正博	古部町総代	〃	大久保夏代	秦梨学区社教女性部長
監 査	柴田 辰夫	秦梨町総代、秦梨学区社教委員長	〃	本間 良子	生平学区社教婦人部部長
〃	板倉 幸治	茅生総代、生平学区社教委員長	〃	鈴木 尚子	河合中学校校長
幹 事	小川 和人	切越町総代	〃	足利 義興	河合中PTA会長
〃	倉橋 満	蓬生町総代	〃	市川 松男	秦梨小学校校長
〃	平山 雅之	茅原沢町総代	〃	河合美智代	生平小学校校長
〃	中根 敏機	梁野総代	〃	倉橋 威礼	生平小PTA会長
〃	中川 幸治	岩戸町総代	〃	安藤 徹也	秦梨保育園園長
〃	由良 錫夫	民生・児童委員	〃	杉田 芳子	秦梨保育園 園父母の会会長
〃	星野 悌一	〃	〃	山本 隆宏	秦梨学区体育振興委員代表
〃	藤井 博子	〃	〃	原田 隆志	生平学区体育指導委員代表
〃	山本 恵子	〃	〃	内田 昌高	生平学区子ども会会長
〃	柴田 泰文	〃	〃	岡田 隆伸	秦梨学区子ども会会長
〃	山杉 広美	主任児童委員	顧 問	粟生 勇嗣	

平成23年度 事業計画

- (1) ひとり暮らし高齢者等の見守り活動・激励訪問
- (2) 福祉委員会だよりの発行
- (3) 河合地区ひとり暮らし高齢者等と小中学生との、ふれあい行事
- (4) 生平学区のふれあい行事
- (5) 秦梨学区のふれあい行事
- (6) その他

平成23年度 予算

(ア) 収入金	111,471円	前年度より繰越金	
	200,000円	運営費の基本額	市社会福祉協議会より
	58,000円	運営費 共同募金配分額	市社会福祉協議会より
計	369,471円		
(イ) 支出金	45,000円	総会・その他打合せ会	
	120,000円	見守り活動・激励訪問	
	10,000円	福祉だよりの発行	
	10,471円	消耗品・通信費	
	134,000円	事業費〔事業計画(4)(5)の費用〕	
	50,000円	予備費	
計	369,471円		

発行

事務所

河合地区福祉委員会 広報・研修部会

平成23年8月1日

岡崎市秦梨町字神谷1-1

蒲野 孝 方 部長 由良 錫夫

電話 47-2623